

# 令和4年度龍勢祭

## 新型コロナウイルス感染防止対策基本方針

### 【趣旨】

新型コロナウイルス感染症により2年連続で中止となり、未だ収束の見通しが立たない状況下ではあるものの、今後の感染状況をみながら、国及び県等のイベント開催に係るガイドラインに従う対策を講じることにより、3年ぶりに今秋の龍勢祭開催に向けて取り組んでいく。

上記を基本とし、必要に応じて従来の事業内容の見直しも視野に、運営関係者や参加者が密状態にならない運営や、会場における身体的距離の確保をはじめ、龍勢の製造等の準備期間から対策を行い、祭りに付随する関連行事においても感染予防対策を講じるなど、来場者と参加者、関係者の安心安全を確保し地域の伝統文化の存続を最優先に考慮して祭りを開催する。ただし、今後、緊急事態宣言、まん延防止等重点措置が発令された場合は、「縮小」又は「中止」の措置を検討する。

### ◆令和4年度龍勢祭（国重要無形民俗文化財）

日 時 令和4年10月9日（日）8：40～17：00

※龍勢打上げ13：30終了予定

場 所 棕神社周辺

打上げ本数 ※17本予定 15分間隔（11：00～12：00祭典執行）

### ◆本年度は、リスクを低減するため、以下の事業は中止とする。

- ①観光祭（招待者）
  - ②写真コンクール
  - ③ヤソトン交流事業
  - ④「あの花」記念龍勢の打上げ
  - ⑤栈敷席（有料栈敷席、無料一般栈敷席は設置しない）
- ※露天商の出店、飲食販売店の出店は行わない。

### ◆【新型コロナウイルス感染症対策】

※文化庁の祭り開催に向けた支援事業（感染対策マニュアル作成）を活用。

#### <基本事項>

国の「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」、「基本的対処方

針に基づくイベントの開催制限、施設の使用制限等に係る留意事項」を踏まえた、埼玉県「イベントの開催制限について（令和4年5月23日以降）」に従った対策を講じることとし、**感染防止安全計画を策定して県の確認を受ける**こととする。※基準 参加予定人数 5,000 人超かつ収容率 50%超のイベント※ 大声無し

#### <感染防止安全計画による具体的対策>

- ①飛沫の抑制（使い捨て不織布マスク着用や大声を出さないこと）の徹底
- ②来訪者の体調管理のお願い
- ③手洗い、手指、施設消毒の徹底
- ④換気の徹底
- ⑤来場者間の密集回避
- ⑥飲食の制限（長時間マスクを外しての飲食は自粛）
- ⑦出演者等の感染対策
- ⑧参加者の把握、管理等

#### <龍勢祭対策本部による対策>

- ・祭会場内及び主要入口において「新型コロナウイルス感染症拡大防止」協力のチラシ配布・掲示及び注意喚起の放送を行う
- 〔マスク（使い捨て不織布）の着用及び体温測定や手指消毒の徹底  
ソーシャルディスタンスの確保、会話は控えめ、歓声は自粛等のお願い〕
- ・仮設トイレに消毒液の設置、混雑時、密にならないよう表示
- ・神社境内、通路等での観覧対策
  - 路上で一方通行区間を設け滞留しないよう対策する。
  - 人と人が触れ合わない程度の間隔をとるよう周知
  - ※飲食の自粛のお願い
  - ※飲食中以外のマスク（使い捨て不織布）着用の推奨
  - ※長時間マスク（使い捨て不織布）を外す飲食は可能な限り自粛。  
（ただし、発声がないことを前提に、飲食以外のマスク（使い捨て不織布）着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる場合はこの限りではない。）
- ・「新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）」をダウンロードし活用するよう促す
- ・観覧席（栈敷席（有料栈敷席、無料一般栈敷席））を設置しないことの周知・告知をしっかりと行う

- ・事前周知 ◆文化庁の祭開催に向けた支援事業を活用した周知  
開催当日のライブ映像配信（利用周知による来場者縮小）  
開催を告知するWEB制作（祭開催方針が認知されるための情報発信）

#### <龍勢保存会による対策>

- ・火薬取扱保安講習会  
受付時に体温測定、体調の管理、消毒、マスク（使い捨て不織布）着用の確認  
会場は、やまなみ会館、取方体育館等三密にならない会場で行う。
- ・抽選会  
受付時に体温測定、体調の管理、消毒、マスク（使い捨て不織布）着用の確認  
各流派代表2名の参加とし、奉納者は代表者1名とする。  
椋神社境内で行う。
- ・龍勢製造（各流派に要請）  
現場に従事する者は、10日前から健康管理、感染対策を徹底し体調記録（体温測定等）を管理する。  
発熱や体調のすぐれない方は従事しない（本人及び同居人）。
- ・火薬配合、詰め込みについて  
入室前に体温測定、体調管理、消毒、マスク（使い捨て不織布）の着用を義務付け、常時換気を行う。  
休憩所テント内は飲食禁止  
様式に工室入所者の氏名を記入し記録する。  
発熱や体調のすぐれない方は従事しない（本人及び同居人）。
- ・龍勢打上げ（各流派に要請）  
体温測定、体調管理、消毒、マスク（使い捨て不織布）着用の義務付け  
置場から龍勢を運ぶ際、最低限の人数で担ぎ搬入する。  
打上げ櫓に配置する人員は5人以内とする。  
口上櫓に役員を2名配置し櫓に上がる人数を制限する。  
太鼓のぼち、マイクの消毒等を随時実施する。
- ・中止に伴う龍勢処理（火薬類取扱）について  
処理方法を検討する。※別添資料 龍勢祭安全対策

#### <神社による対応>

- ・祭事の執行（参加者数、安全祈願者数、太鼓櫓対策）
- ・体温測定、体調管理、消毒、マスク（使い捨て不織布）の着用を義務付け、常時換気を行う。
- ・発熱や体調のすぐれない方は従事しない（本人及び同居人）。
- ・長時間マスクを外す飲食はしない
  - ・流派の人数制限、太鼓櫓の人数制限を行う。
  - ・共有物は随時消毒を行う。
  - ・参拝者の対応
    - 参拝者が列に並ぶ際の間隔表示をする。

＜露店による対応＞今年の露天商の出店はありません。

＜その他、必要な対策を各種団体、関係期間と連携し感染防止対策を講じる＞

- ・交通関係（小鹿野警察署、西武鉄道、秩父鉄道、西武観光バス等）
- ・警備関係（秩父消防署西分署、消防団、交通安全協会吉田支部、交通指導員セーフティユニオン）

#### ※臨時駐車場について

駐車場係員の体温測定、体調管理、消毒、マスク（使い捨て不織布）着用の義務付け

来場者へ感染防止対策のお願いの周知を行う。

#### ※ゴミ対策について

来場者が出したゴミは、来場者が責任を持って持ち帰るよう掲出する。

従事者、流派関係者がゴミを拾う際は手袋を着用しトングを使用する。

袋にいったごみは密閉して縛る。

翌日の清掃についても同様とする。

#### ※感染が疑われる方への対応について（救護所、保健所との連携）

龍勢祭において、感染が疑われる方（発熱、体調不良等）が発生した場合は直ちに専用の救護所へ救護し、必要な処置を行う。

また、体調不良者が後日陽性と判明した場合、濃厚接触の疑いがある人は自宅待機し、医療機関への受診を願います。

#### ※インターネットによる事前周知

○秩父観光ナビ <https://navi.city.chichibu.lg.jp>

○吉田龍勢保存会 <https://www.ryusei.biz>

※各HPにて、随時情報を発信し周知する。

◆文化庁の祭り開催に向けた支援事業を活用した周知

開催当日のライブ映像配信（利用周知による来場者縮小）

開催を告知するWEB制作（祭開催方針が認知されるための情報発信）

これらの感染防止対策を中心に、実行委員会（対策本部）において協議のうえ、「龍勢祭の関係機関とその担当する諸事業及び任務」に基づき、各関係機関による具体的な感染防止対策を進める。